

『阪急阪神交通社グループ労連 結成50周年記念レセプションを開催』

(2019年4月5日(金)ホテル阪急インターナショナル)

当グループ労連の前身であります旧・阪急交通社労働組合は、1969年(昭和44年)4月5日に京阪神急行電鉄労働組合(現・阪急電鉄労組)の本社支部交通社班が独立する形で結成され、今年で満50年を迎えました。

2019年4月5日(金)ホテル阪急インターナショナルにおいて、サービス連合や全阪急労協の共闘の皆様、グループ会社各社代表の皆様、組合OBの皆様、そして組合執行部総勢130名のご参加で、組合結成50周年記念レセプションを開催しました。

結成当時の記録によると、会社が京阪神急行電鉄(現・阪急電鉄)より分離独立して8年後、出向者制度が廃止となり、転籍者135名をふくんだ計593名での組合発足となりましたが、2019年5月にはグループ労連全体で2,780名の組合員を擁する組織へと発展しました。

結成50年を迎えることができたのも、ひとえに皆さまのご支援、ご指導の賜物にほかなりません。厚く御礼申し上げるとともに、50年という重みをしっかりと受けとめつつ、新たな門出として、これからも組合運動に邁進していきます。



主催者代表挨拶: 津和崎執行委員長



ご来賓挨拶: 阪急交通社 松田社長



ご来賓挨拶: サービス連合 後藤会長



ご来賓挨拶: 阪急阪神エクスプレス 岡藤会長



ご来賓挨拶: 全阪急労協 松井会長



乾杯ご発声: JTBグループ労連 長縄会長



ご来賓挨拶: 阪急阪神ビジネスラベル 木村社長



ご来賓挨拶: 阪急トラベルサポート 絹川社長



ご来賓挨拶: 阪急阪神ロジパートナーズ 木澤専務



OB代表挨拶: 青木 第5代中央執行委員長

